

【イベント名】
第6回 ロシアとの内視鏡テレカンファレンス

【期日】 2019.04.22

【会場】
ヤロスラヴリ地域癌病院（ロシア）、ヤロスラヴリ鉄道病院（ロシア）、ニジニ・ノヴゴロド地域臨床腫瘍センター（ロシア）、ロシア国立医学研究大学（ロシア）、国立心臓・内科センター（キルギス）、中央アジア研究教育ネットワーク（キルギス）、順天堂大学（日本）、シンフェロポリ内視鏡専門センター（ウクライナ）、九州大学病院（日本）

【概要】
第6回ロシアとの内視鏡テレカンファレンスは、早期胃がんの診断法および治療方針に特化したプログラムが行われた。腸型ではない分化型早期胃がん症例や、「はっきりとした病理診断がつかない早期胃がん」に対して内視鏡的粘膜下層はく離術（ESD）を施行した症例が提示され、全ての参加者と専門医によって議論が交わされた。

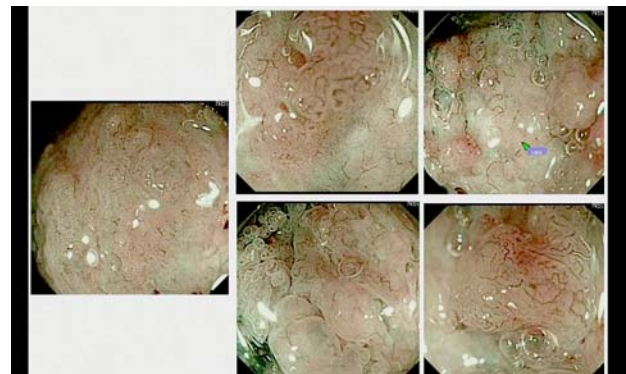
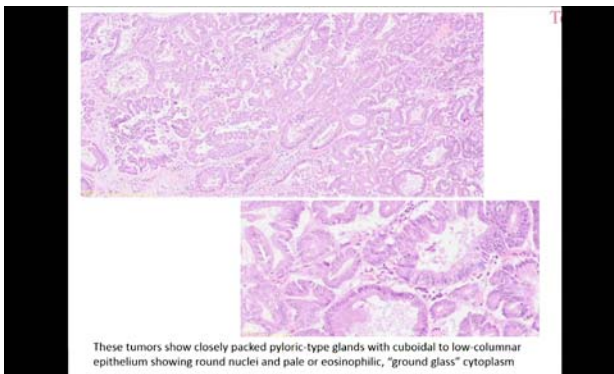


モニタに表示される接続施設。

ニジニ・ノヴゴロド地域臨床腫瘍センターの様子。

撮影場所：九州大学病院

撮影場所：ニジニ・ノヴゴロド地域臨床腫瘍センター



提示された病理画像。

テレポインターを使用した画像のディスカッション。

撮影場所：九州大学病院

撮影場所：九州大学病院



九州大学病院の様子。

ヤロスラヴリ地域癌病院の様子。

撮影場所：九州大学病院

撮影場所：ヤロスラヴリ地域癌病院